

R2. 2. 28

新型コロナウイルスに伴うコグニケア活動の一時休止についてのお知らせ

神戸大学 認知症予防推進室

皆さんご承知の通り、本年1月の武漢市のコロナウイルスによる肺炎に関する注意喚起に始まり、事態が深刻度を増す中で2月25日に政府から「新型コロナウイルス」に関する対策基本方針が発表され、感染拡大の防止策をあらゆる面から講じるよう求められています。

本学でも2月27日に、大学関係者に体調管理、健康管理の強化、流行地域・国からの帰国者への注意喚起、中国への渡航禁止と、各種イベント、集会、集団での活動（飲食会等）の禁止や自粛等を指示されています。

一方で、H30年10月から本格的に開始した「コグニケア」活動が1年半を経て、徐々に活動の場を広げてきており、現在8教室で参加者は総勢120名を超えるところです。コグニケアは、運動、認知、会話を中心に活動しており、参加者がトレーナーと向かい合って運動をします。参加者間の距離は約2～4mでやや汗ばむ位の運動量だと思います。参加者の年齢は70～90歳の高齢者であり、ウイルス感染拡大のリスクは高く、重症化に繋がることも予想されます。

こうした中で、数日前に千葉県市川市の「スポーツジム」で、3名のウイルス感染者のニュースが流れ、原因やジム内での感染ルートは現時点ではよく分かっていませんが、コグニケアにとって他人事では無いことを痛感しました。やはり、感染リスクの事を考えると、国内でのウイルス問題が沈静化するまで活動を自粛するべきだと判断するに至りました。

以上の状況から、神戸大学の「コグニケア」活動について、以下の対策を取りますので参加者の皆様には、大変申し訳なく思っておりますが、何卒ご理解とご了承を賜りますようお願い申し上げます。なお、3月12日から予定されている説明会は、予知通り開催を致します。ご不明な点につきましては、休止期間に拘わらず、遠慮なくご質問、ご連絡いただければと思います。

1. コグニケア活動の休止：令和2年3月2日（月）～3月31日（火）
2. 休止期間の代替措置：令和2年4月1日（水）～4月30日（木）に振替え
（神戸大学キャンパス内は基本、講座時間を1時間から2時間に延長、他の教室は各教室の規定に従う）

連絡先：神戸大学・学術産業イノベーション創造本部・認知症予防プロジェクト推進室
padinfo@org.kobe-u.ac.jp TEL:078-803-5454(平日 10:00-12:00)